

2022年度 日本工学院専門学校											
機械設計科											
インターンシップ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	岡崎誠／企業担当者			実務 経験	有	職種	機械設計科専任教員／機械加工、設計				
担当教員紹介											
<p>本校にて、30年以上の教育に携わり、主に機械系の基礎科目を担当している。主な保有資格は、高等学校教諭一種免許（工業）</p> <p>インターンシップ受け入れ企業担当者。会社でエンジニアとして「ものづくり」に携わっている方々。</p>											
授業概要											
<p>キャリアデザイン系の科目で学んだ「社会人・組織人としての行動やマナーの基礎」をもとに、実践的に社会人としての「マナーや基礎知識」、 「新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性」について学ぶ。</p> <p>また、仕事そのものだけでなく、「受け入れ先企業の組織風土」や「人間関係」も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。</p>											
到達目標											
<p>キャリアデザイン系の科目で学んだ「社会人・組織人としての行動やマナーの基礎」をもとに、実践的に社会人としての「マナーや基礎知識」、 「新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性」の習得を目指す。</p> <p>インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>インターンシップを実施する企業で、「就業体験」をする。事前に「届け出」が必要。</p> <p>インターンシップ終了後に「参加レポート」を提出する。授業としての要件を満たすためには、インターンシップ先で「5日以上の実習」を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、「事前ガイダンス」を行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者のもとで「社会人としての業務経験」を得ることができる実践的科目である。</p>											
成績評価方法											
<p>レポート 40% : 授業内容の理解度を確認するために実施する。</p> <p>平常点 20% : 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。</p> <p>その他 40% : インターンシップ先担当者からの「評価報告書」。</p>											
履修上の注意											
<ol style="list-style-type: none"> 必ず事前にインターンシップ企業、担当者、実施時期を教員に「申し出」を行い許可を得ること。 事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、「単位認定」はできない。 参加者は、必ず「インターンシップ保険に加入」のこと。 インターン実施期間の「4分の3以上の出席日数（遅刻早退は1日欠席扱いとする）」がない場合は評価の対象外となる。 											
教科書教材											
教材はインターンシップ先による											
回数	授業計画										
第1回	<p>実習内容はインターンシップ先による。</p> <p>…各回の到達目標はインターンシップ先による。</p> <p>最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。</p>										
第2回	<p>実習内容はインターンシップ先による。</p> <p>…各回の到達目標はインターンシップ先による。</p> <p>最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。</p>										
第3回	<p>実習内容はインターンシップ先による。</p> <p>…各回の到達目標はインターンシップ先による。</p> <p>最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。</p>										
第4回	<p>実習内容はインターンシップ先による。</p> <p>…各回の到達目標はインターンシップ先による。</p> <p>最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。</p>										
第5回	<p>実習内容はインターンシップ先による。</p> <p>…各回の到達目標はインターンシップ先による。</p> <p>最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。</p>										

2022年度 日本工学院専門学校	
機械設計科	
インターンシップ	
第6回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第7回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第8回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第9回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第10回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第11回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第12回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第13回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第14回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。
第15回	実習内容はインターンシップ先による。 …各回の到達目標はインターンシップ先による。 最終的に、社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。